



2024年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社ランドビジネス

上場取引所 東

コード番号 8944 URL <https://www.lbca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森作 哲朗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当兼管理部部長 (氏名) 柴田 享 TEL 03-3595-1371

四半期報告書提出予定日 2024年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	3,689	61.8	569		762		42	
2023年9月期第2四半期	2,280	0.9	58	70.5	165		264	

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 43百万円 (%) 2023年9月期第2四半期 279百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	2.14	
2023年9月期第2四半期	13.32	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	53,749	18,556	34.5
2023年9月期	53,877	18,718	34.7

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 18,556百万円 2023年9月期 18,718百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期		0.00		6.00	6.00
2024年9月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,813	140.8	1,116		1,480		604		30.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2024年5月14日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年9月期2Q	26,780,800 株	2023年9月期	26,780,800 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年9月期2Q	6,934,685 株	2023年9月期	6,934,685 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年9月期2Q	19,846,115 株	2023年9月期2Q	19,846,115 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想には、本資料発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。今後の経済情勢・市場の変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9
(収益認識関係)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年10月1日～2024年3月31日）における我が国経済は、個人消費の回復およびインバウンド需要の増加などによる経済社会活動の正常化が進み景気の緩やかな回復基調が続いたものの、物価上昇や為替市場における円安傾向による影響など依然として先行き不透明な状況が続いております。

不動産業界のオフィスビル・レジデンス賃貸市場においては、働き方改革やリモートワークの普及によるニーズの変化が見受けられ、一部では賃料上昇の兆しがありますが市況の改善は緩やかな状況となっております。今後の動向及び影響を注視する必要があります。

このような事業環境下において、当社グループはマーケットの動向を見極め、的確なリーシング戦略により、賃貸オフィスビル・レジデンスの稼働率維持と賃料のアップサイドを目指し、安定収益を確保しながら、保有物件のリビルド工事などを順次実施し、資産価値の向上・収益力の強化に取り組みました。

外食事業におきましては、高品質・高付加価値の商品・サービスを提供すべく、出店候補地の特性に合わせた業態の開発および店舗の設計を進めるとともにM&Aの活用による店舗数及び売上を増加を図り、事業の強化を進めております。また既存店におけるメニューおよびサービスの改良を継続的に実施しました。

服飾事業におきましては、婦人服の企画・製造・販売を行う「株式会社フランドル」の株式を取得し連結子会社化しました。販売網の拡充とともに製造子会社における工場ラインなど生産体制の改善・見直しに取り組み、商品の企画・製造から販売までの一貫体制の強化を進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,689百万円（対前年同期比61.8%増）、営業損失は569百万円（前年同期は営業利益58百万円）、経常損失は762百万円（前年同期は経常損失165百万円）、固定資産売却益3,066百万円、減損損失1,409百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は42百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益264百万円）となりました。

セグメント別の業績の概況は、以下のとおりであります。

なお、服飾事業の重要性が高くなったため、前連結会計年度より、従来の不動産関連事業及び外食事業の2事業に加え、服飾事業を新たに報告セグメントとしております。このため、前第2四半期連結累計期間との比較については、新しいセグメント区分に基づき記載しております。

イ. 不動産関連事業

売上高は2,052百万円（対前年同期比7.9%減）、セグメント利益648百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

ロ. 外食事業

売上高は133百万円（対前年同期比292.7%増）、セグメント損失332百万円（前年同期はセグメント損失184百万円）となりました。

ハ. 服飾事業

売上高は1,406百万円（対前年同期比7,620.4%増）、セグメント損失397百万円（前年同期はセグメント損失44百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[資産、負債、純資産の状況]

当第2四半期連結会計期間末におきましては、総資産は前連結会計年度末より127百万円減少し、53,749百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が51百万円、商品及び製品が594百万円、仕掛品が75百万円、原材料及び貯蔵品が43百万円、流動資産「その他」が458百万円、有形固定資産「その他（純額）」が931百万円、のれんが1,059百万円、投資その他の資産が589百万円増加した一方で、現金及び預金が1,520百万円、建物及び構築物（純額）が945百万円、土地が1,463百万円減少したことによります。

総負債は、前連結会計年度末より35百万円増加し、35,193百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が662百万円、短期借入金が400百万円、未払法人税等が750百万円、引当金が64百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む）が586百万円増加した一方で、流動負債「その他」が567百万円、社債（1年内償還予定を含む）が1,709百万円、固定負債「その他」が162百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末より162百万円減少し、18,556百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失42百万円、配当金の支払119百万円により利益剰余金が161百万円減少したことによります。

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、営業活動によるキャッシュ・フローが790百万円の支出超過、投資活動によるキャッシュ・フローが300百万円の収入超過、財務活動によるキャッシュ・フローが1,075百万円の支出超過となったことにより、期首より1,564百万円減少し、9,065百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、790百万円の支出超過となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益841百万円、減価償却費393百万円、減損損失1,409百万円、売上債権の減少額170百万円を計上した一方で、固定資産売却益3,066百万円、仕入債務の減少額301百万円、法人税等の支払額186百万円を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、300百万円の収入超過となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,030百万円、関係会社貸付けによる支出3,030百万円、事業譲受による支出260百万円、敷金及び保証金の差入による支出402百万円があった一方で、有形固定資産の売却による収入4,270百万円、投資有価証券の売却による収入253百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入552百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,075百万円の支出超過となりました。これは主に、短期借入金の純増加額400百万円、長期借入れによる収入4,961百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出4,581百万円、社債の償還による支出1,729百万円、配当金の支払額119百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月13日に公表しました2024年9月期連結業績予想を修正いたしました。詳細については、本日(2024年5月14日)公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,712,101	9,191,538
受取手形及び売掛金	76,788	127,806
営業未収入金	29,987	25,506
商品及び製品	227,623	822,141
販売用不動産	6,460,394	6,444,461
未成工事支出金	7,667	8,587
仕掛品	8,473	83,754
原材料及び貯蔵品	254,142	297,578
その他	236,536	695,420
貸倒引当金	△427	△427
流動資産合計	18,013,289	17,696,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,881,851	10,936,235
土地	20,299,600	18,836,513
その他（純額）	983,767	1,915,183
有形固定資産合計	33,165,219	31,687,931
無形固定資産		
のれん	323,726	1,383,531
その他	1,486,137	1,503,568
無形固定資産合計	1,809,864	2,887,100
投資その他の資産	888,787	1,478,182
固定資産合計	35,863,871	36,053,214
資産合計	53,877,160	53,749,583

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,965	686,609
営業未払金	38,371	37,625
短期借入金	600,000	1,000,000
1年内償還予定の社債	983,000	131,000
1年内返済予定の長期借入金	2,368,661	3,525,019
未払法人税等	222,235	972,341
引当金	15,808	80,298
その他	2,004,121	1,436,461
流動負債合計	6,256,164	7,869,354
固定負債		
社債	3,635,000	2,777,500
長期借入金	22,210,153	21,640,475
引当金	222,606	229,367
退職給付に係る負債	122,215	126,540
その他	2,712,311	2,550,227
固定負債合計	28,902,288	27,324,111
負債合計	35,158,452	35,193,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,969,192	4,969,192
資本剰余金	5,099,179	5,099,179
利益剰余金	11,119,887	10,958,343
自己株式	△2,428,306	△2,428,306
株主資本合計	18,759,952	18,598,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	209
繰延ヘッジ損益	△41,244	△42,500
その他の包括利益累計額合計	△41,244	△42,290
純資産合計	18,718,707	18,556,117
負債純資産合計	53,877,160	53,749,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,280,634	3,689,215
売上原価	1,447,335	2,231,263
売上総利益	833,299	1,457,951
販売費及び一般管理費	774,813	2,027,487
営業利益又は営業損失(△)	58,486	△569,535
営業外収益		
受取利息	275	363
受取配当金	—	2,273
未払配当金除斥益	375	214
その他	513	3,279
営業外収益合計	1,164	6,131
営業外費用		
支払利息	200,404	171,536
その他	24,451	27,583
営業外費用合計	224,856	199,119
経常損失(△)	△165,205	△762,523
特別利益		
固定資産売却益	1,002,531	3,066,697
投資有価証券売却益	—	16,880
特別利益合計	1,002,531	3,083,578
特別損失		
減損損失	391,348	1,409,583
固定資産除却損	11,673	17,973
店舗閉鎖損失	7,508	—
借入金繰上返済精算金	10,760	32,402
社債償還損	—	19,639
特別損失合計	421,290	1,479,599
税金等調整前四半期純利益	416,035	841,454
法人税等	151,715	883,922
四半期純利益又は四半期純損失(△)	264,319	△42,467
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	264,319	△42,467

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	264,319	△42,467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	209
繰延ヘッジ損益	15,528	△1,255
その他の包括利益合計	15,528	△1,046
四半期包括利益	279,848	△43,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	279,848	△43,513

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	416,035	841,454
減価償却費	465,354	393,183
減損損失	391,348	1,409,583
のれん償却額	4,209	51,598
引当金の増減額 (△は減少)	1,100	7,687
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,851	4,324
受取利息及び受取配当金	△275	△2,637
支払利息	200,404	171,536
固定資産売却益	△1,002,531	△3,066,697
固定資産除却損	11,673	17,983
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△16,880
借入金繰上返済精算金	10,760	32,402
社債償還損	—	19,639
売上債権の増減額 (△は増加)	△12,631	170,022
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,213	43,225
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,425	△301,363
未払消費税等の増減額 (△は減少)	14,379	78,056
未払金の増減額 (△は減少)	△55,414	△39,759
その他	△65,426	△220,571
小計	358,496	△407,222
利息及び配当金の受取額	275	2,637
利息の支払額	△206,414	△166,903
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	7,758	△186,903
借入金繰上返済精算金の支払額	△10,760	△32,402
訴訟和解金の支払額	△166,959	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,604	△790,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△23,576
有形固定資産の取得による支出	△862,917	△1,030,499
有形固定資産の売却による収入	2,074,697	4,270,409
無形固定資産の取得による支出	△21,410	△2,058
投資有価証券の売却による収入	—	253,232
投資有価証券の取得による支出	—	△46,133
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	552,639
貸付けによる支出	—	△22,000
関係会社貸付けによる支出	—	△3,030,000
事業譲受による支出	—	△260,000
敷金及び保証金の差入による支出	△39,237	△402,089
敷金及び保証金の回収による収入	1,194	41,017
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,152,325	300,941
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△298,803	400,000
長期借入れによる収入	920,000	4,961,800
長期借入金の返済による支出	△1,989,912	△4,581,320
社債の償還による支出	△115,309	△1,729,139
配当金の支払額	△119,172	△119,328
長期未払金の返済による支出	△123,474	△7,068
その他	△47,783	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,774,455	△1,075,056
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△639,734	△1,564,909
現金及び現金同等物の期首残高	10,784,718	10,630,101
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,144,983	9,065,192

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、株式会社フランドルの株式を取得したことにより、同社及び同社の子会社2社を連結の範囲に含めております。

なお、当該連結の範囲の変更は、当第2四半期連結会計期間の属する連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与えることが見込まれます。影響の概要は、連結貸借対照表の資産合計及び負債合計の増加、連結損益計算書の売上高等の増加になると考えられます。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年10月1日 至2023年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産関 連事業	外食事業	服飾事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,228,536	33,886	18,211	2,280,634	—	2,280,634	—	2,280,634
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,228,536	33,886	18,211	2,280,634	—	2,280,634	—	2,280,634
セグメント利益又は 損失(△)	719,779	△184,588	△44,584	490,606	—	490,606	△432,120	58,486

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△432,120千円は全社費用であります。その主なものは当社の総務、人事、経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

外食事業において収益性の低下により、所有している固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において391,348千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2023年10月1日 至2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	不動産関 連事業	外食事業	服飾事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,052,023	133,069	1,406,035	3,591,128	98,086	3,689,215	—	3,689,215
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,052,023	133,069	1,406,035	3,591,128	98,086	3,689,215	—	3,689,215
セグメント利益又は 損失(△)	648,786	△332,923	△397,911	△82,048	△8,888	△90,936	△478,599	△569,535

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△478,599千円は全社費用であります。その主なものは当社の総務、人事、経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来「その他」に含めていた服飾事業の重要性が高くなったため、前連結会計年度より従来の不動産関連事業及び外食事業の2事業に加え、服飾事業を新たに報告セグメントとしております。これに伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても新しいセグメント区分により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結累計期間において、株式会社フランドルの全株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、服飾事業においてのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては2,361,916千円であります。

一方で、服飾事業においてのれんの減損損失を計上したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。当該事象によるのれんの減少額は、当第2四半期連結累計期間においては1,409,583千円であります。なお、のれんの金額は当第2四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

また、外食事業において、事業の譲受により、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては161,152千円であります。なお、のれんの金額は当第2四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しております。詳細は、「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項「(セグメント情報)」に記載のとおりであります。

また、収益分解区分の「その他」に含めていた「商品及び製品」の重要性が高くなったため、当第2四半期連結累計期間より、同区分の金額を表示しております。

上記に伴い、前第2四半期連結累計期間の顧客との契約から生じる収益を分解した情報についても変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	不動産 関連事業	外食事業	服飾事業	計		
ビル管理事業	113,023	—	—	113,023	—	113,023
商品及び製品	—	—	18,211	18,211	—	18,211
その他	49,106	33,886	—	82,992	—	82,992
顧客との契約から生じる収益	162,129	33,886	18,211	214,227	—	214,227
その他の収益(注) 2	2,066,407	—	—	2,066,407	—	2,066,407
外部顧客への売上高	2,228,536	33,886	18,211	2,280,634	—	2,280,634

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。

2. 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	不動産 関連事業	外食事業	服飾事業	計		
ビル管理事業	107,417	—	—	107,417	—	107,417
商品及び製品	—	—	1,406,035	1,406,035	98,086	1,504,122
その他	32,190	133,069	—	165,260	—	165,260
顧客との契約から生じる収益	139,608	133,069	1,406,035	1,678,713	98,086	1,776,800
その他の収益(注) 2	1,912,415	—	—	1,912,415	—	1,912,415
外部顧客への売上高	2,052,023	133,069	1,406,035	3,591,128	98,086	3,689,215

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであります。

2. 「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。